

## 平成27年第7回平川市教育委員会会議録（概要）

1. 開催日時 平成27年7月28日（火）午後1時30分
2. 閉会日時 平成27年7月28日（火）午後3時30分
3. 場 所 平川市生涯学習センター 2階 リハーサル室
4. 出席委員 5名  
1番委員・佐々木幸子 2番委員・柴田正人  
3番委員・工藤甚三 4番委員・内山浩子  
5番委員・葛西万博 6番委員・駒井優子
5. 欠席委員 なし
6. 議事録署名者 3番委員・工藤甚三、5番委員・葛西万博
7. 説明のため出席した者  
小林事務局長、大湯学校教育課長、羽賀指導課長、  
角田保健体育課長、谷川生涯学習課長、  
今井学校給食センター所長
8. 会議録作成者 小田桐学校教育課長補佐
9. 会議に付された案件  
報告第 7号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて  
議案第29号 平成28年度使用小・中学校用教科用図書採択について
10. 会議の大要  
午後1時30分に委員長が開会を宣言する。会期を1日とし、会議記録署名委員を6項のとおり指名する。  
報告第7号、議案第29号を審議し、可決した。

## 1 1. 会議の状況

内山委員長　　これより、平成27年第7回平川市教育委員会を開催します。本日の議事録署名者は、3番工藤委員、5番葛西委員にお願い致します。会期は7月28日、本日一日と致します。案件の説明者には教育委員会各課長、議事記録者には学校教育課の小田桐課長補佐にお願いします。では早速報告に入りたいと思います。教育長お願いします。

教育長　　　　　　<資料1ページにより報告>

内山委員長　　どうぞご質問等ございましたらお願い致します。無いようですので、続きまして学校教育課お願いします。

学校教育課長　　<資料2ページにより報告>

内山委員長　　ありがとうございます。質問ございませんか。次、指導課お願いします。

指導課長　　　　　　<資料3ページにより報告>

内山委員長　　質問等ありましたらお願い致します。はい、駒井委員。

駒井委員　　　　　　8月6日の「夏季研修講座」の講座内容はもうお決まりですか。

指導課長　　　　　　こちらはミドルリーダーを対象として、前面には出していませんが、教頭試験等を受ける先生方に学校運営全般に対する内容の講座を計画していました。

内山委員長　　他にございませんか。教育長お願い致します。

教育長　　　　　　前回「こつこつ教室」の指導者の人員のことでお話しがありましたが、このことについて、指導課長より説明があります。

指導課長　　　　　　弘前大学との連携ということで、学生さんが数名来て手伝いをしてくれると期待していましたが、2名だけとなり、平賀・尾

上会場には各1名、碓ヶ関会場には学生がまわらず、当課の指導主事が対応しました。それに対して教育長から大学側に要望を出していただき、教育学部長が自分の講座の学生から、平川市出身の大学院生を派遣という流れで、30日に教育長に紹介してから碓ヶ関会場に派遣するという協力を得ています。8月1日からの講座からです。

内山委員長 8月10日の「指導力向上講座」はどういう講座ですか。

指導課長 昨年度まで「学級経営講座」と称して行なってきました。学級担任を中心として指導力を身につけようという講座でしたが、今年度から、6月に行なった「キャリア教育研修講座」と「学級経営講座」を統合した形で「指導力向上講座①②」とし、今回で2回目になります。内容は授業能力を高めようということで1回目に引き続き、小学校部会・中学校部会と分け、授業をどのようにしてつくっていくかというのが主な内容になっています。

内山委員長 他にございませんか。では生涯学習課お願い致します。

生涯学習課長 <資料4・5ページより報告>

内山委員長 質問等ございましたらどうぞ。はい、工藤委員。

工藤委員 7月18日の「まち活ひらかわ未来塾」は新しい事業ということですが、どういう層の人達が参加されていて、雰囲気などは。

生涯学習課長 20代から40代までいらしてました。ネットでの申込みもあり、当日参加できない方や、夫婦で来られた旦那さんに声掛けして参加していただき、当日は10名になりました。女性が多かったです。今後に向けて、お集まりいただいた皆さんにお友達等に声掛けをしてもらおう上で、平川市民以外でも平川市に興味のある方等が参加できることをPRしました。次の2回程先の日程については、今回の参加者にお知らせしました。

小林事務局長 今回参加した方の意見は、土曜日がいいとのことでした。学生

の方もお仕事されている方もいらっしゃいますので。その席で来月のことを決めていくのですが、8月22日のメニューだけ決まっています。まず地域を知りましょうということで、尾上地域を歩いてみます。打ち解ける時間を持ったのですがまだ固く、2回目も心を開く作業が必要ですが、その中で平川市をどうしたいか、次のリーダーを育てるための係を考えています。その方達の意見を集約していきたいというところです。

生涯学習課長 最初は30代ということでしたが40代まで入れることになりました。生涯学習課では、県で毎月1回行っている「パワフルAOMORI」に参加して勉強しています。

内山委員長 他にありませんか。はい駒井委員。

駒井委員 先ほど教育長の説明の中で、知覧のねぶたまつりと国内交流事業の日程が別々になっていましたが、国内交流派遣の時に知覧のねぶたまつりには参加しないのですか。

教育長 過去二年はたまたま夏休みと重なっていたのですが、今回は夏休みがずれたため別々になりました。

内山委員長 それでは保健体育課・平川市運動施設お願いします。

保健体育課長 <資料6ページより報告>

内山委員長 質問等よろしいですか。では平賀・尾上学校給食センターお願い致します。

給食センター所長 <資料7ページより報告>

内山委員長 ありがとうございます。ご質問等ございましたらお願い致します。無いようですので報告は終わりにしたいと思います。

.....

内山委員長 続いて議事に入ります。議事報告第7号お願いします。

学校教育課長                    <資料8 ページより説明>

内山委員長                    それでは議事報告第7号の承認を求めるとのことですが、よろしいですか。

全員                            異議なし。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・休                    憩・・・・・・・・・・・・・・・・

内山委員長                    続いて議案第29号お願いします。

指導課長                       <資料9～12 ページより説明>

教育長                         <補足説明>

工藤委員                       現場の先生達の中で見て、良いと思う本を選んで子供達に提供してほしいと思います。

駒井委員                       私は保健体育の本に興味があります。青森県短命県返上というフレーズは子ども達も知っていると思うので、その内容を教科書で勉強して関心を持ってくれれば良いと思います。

指導課長                       これで最終決定となり、28年度小・中学校でこの教科書を使用することになりますので、学校教育課の方から各小・中学校に通知いたします。来年度の需要数を調査・集計して8月19日までに県の教育委員会に提出する運びになります。さらに採択した経緯を公表する義務が課せられています。最後の協議会が8月17日にありますので、そこで内容と教育委員会での最終決定の様子等も報告し、承諾を得たものを公表します。公表内容については、教育委員会にてお諮りしてから公表したいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

工藤委員                       資料によると、数学と理科において青森県に関連するものが多くあるので採用したというように感じられます。子供達には真実・事実を伝えたいと思うのですが、いろいろある教科書の中

でどういふ観点で選んでいるのでしょうか。

指導課長 数学では弘前の桜開花予想などを題材にしたグラフの学習であったと思います。理科に関しても学習する内容はどの教科書も同じなので、何を例にしてその学習に入っていくかというところになります。子供達には身近な青森の題材で興味・関心を持つことがその学習に入っていくやすいのではという観点からになります。

工藤委員 理解しました。ただ、「弘前だんぶり池」ですが全国にも同じようなものがあるのになぜ教科書にでてくるのかと不思議に思いました。

指導課長 「学校図書」は東北地方でずいぶん採用されています。というのは東北地方の題材を多く扱っています。関西など西日本の方では、ほぼ採用されていません。内容的なものは文部科学省でぜんぶ検定していますので、それ以外で教科書会社の力の入れている部分があるのだと思います。

内山委員長 それでは、議案第29号を終わります。

次回の会議は、平成27年第8回定例会です。日時は8月25日（火）午後1時30分、場所はリハーサル室で開催したいと思いますが、皆さん宜しいでしょうか。それでは、本日は終了いたします。ご苦労様でした。